

(オンライン)

おしゃべり交流会 ほっとタイムNIHONGOではなそう！ 特別編「留学生と話そう！」

主催：(公財)横浜市国際交流協会

日本語を勉強している人たちのおしゃべりをする交流会「ほっとタイムNIHONGOで話そう」。今回の特別編では、横浜市国際学生会館に入居する留学生をゲストスピーカーとして招き、学生生活や大学での勉強のことなどを話しました。韓国、中国、ベトナム、メキシコからの留学生の他、日本の大学に興味がある人が集まりました。

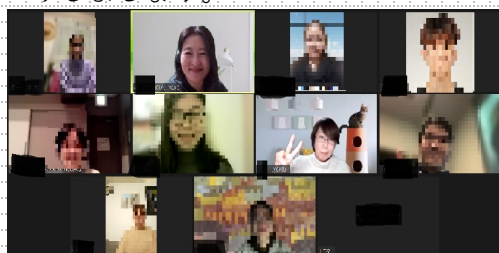
* * * *

留学生の専攻は文系、理系、芸術系など様々でした。大学卒業後は、日本語教師、ビジネスコンサルタント、大学教授になりたいなど将来の夢をもち、それに向かってがんばっているそうです。

交流会では、まず始めに「今、はまっていること」を話しました。コロナ禍でなかなか外出ができないですが、ゲームを楽しんだり国の料理を作ったりして、生活を満喫しているようでした。コーヒーが好きな留学生は、マシンを買って、学生会館の部屋でコーヒーを楽しんでいるそうです。以前のことも聞くと、同じくゲームや料理をするのでも、学生会館のみんなと一緒にやり、楽しい時間を過ごしていたとのこと。また、留学生生活の思い出として、花火大会や旅行、ヒッチハイクで横浜から名古屋まで行った人もいました。

* * * *

この交流会を通じて、早く自由に行動できるようになり、日本での生活をもっと充実させてほしいと思いました。留学生のみなさんが、将来の夢に向かってがんばるのを応援しています。またおしゃべりしましょう。



日本で驚いたことは？

- ・地下鉄の改札にセキュリティがないこと。自分の国では、セキュリティを通らないと地下鉄に乗れない。
- ・大学の周りに何もなくて不便だった。でも、街並みがきれいで、路上駐車がない。
- ・高校に部活や体育祭、文化祭があるが、自分の国にはない。授業は夜の10時までである。

＝日本語学習について先輩からのアドバイス＝

勉強した日本語と現実社会で使われている日本語のギャップに悩んだ経験がある。
<先輩から>
勉強した日本語を実際に使ってみて、一つずつ確認することが大事。

目的

- ・横浜に暮らす留学生が、交流会を通して留学生同士の横のつながりを作る。
- ・日本語を使って互いに興味のあることについて情報交換をする。

日時

2021年11月19日（金）18:00-19:30

場所

オンライン（Zoom）

対象

- ・横浜市内に在住、在勤、在学中の日本語学習者
- ・専門学校や日本語学校に通う留学生で、大学や大学院への進学を考えている方など

参加者数

- 11人
- ・一般7人
 - ・ゲストスピーカー（留学生）4人



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！

